



平成21年4月7日

各位

会社名 三協・立山ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 要明英雄
 (コード番号 3432 東証・大証 市場各第1部)
 問合せ先 執行役員 経理部長 大原達夫
 (TEL 0766-20-2122)

平成21年5月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年4月7日開催の取締役会において、平成21年1月9日の第2四半期決算発表時に公表しました平成21年5月期(平成20年6月1日～平成21年5月31日)の通期連結業績予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成21年5月期 通期連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	302,000	2,300	900	△ 800	△2円64銭
今回修正予想(B)	281,000	△ 7,000	△ 8,500	△ 16,000	△52円78銭
増減額(B-A)	△ 21,000	△ 9,300	△ 9,400	△ 15,200	—
増減率(%)	△ 7.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	335,439	1,938	404	△ 2,623	△8円65銭

2. 修正の理由

最近の国内外の経済情勢は、世界的な金融危機にともなう投資環境の悪化、個人消費の低迷、雇用情勢の悪化などが实体经济にも波及し、世界同時不況の様相を呈しております。

当業界におきましても、ビル建材部門でのマンション市況の低迷に加え、非居住分野での企業業績の悪化にともなう設備投資の凍結・延期や、住宅建材部門での景気後退による先行き不透明感からの購買意欲の低下傾向が、企業業績に影響を与えるものと予想されます。

当社グループにおきましても、このような経営環境の悪化が業績に与える影響もさらに大きくなるものと予想され、通期連結業績を修正するものであります。

なお、特別損失として、子会社での早期退職等の募集にともなう割増退職金など概算で38億円程度を見込んでおります。

(詳細につきましては、本日併せて公表いたしました「グループ構造改革の推進についてのお知らせ」をご覧ください。)

また、平成21年5月期の通期個別業績予想につきましては、概ね見込みどおりに推移しておりますので、平成21年1月9日の第2四半期決算発表時に公表しました予想数値に修正はありません。

【参考】平成21年5月期 通期個別業績予想数値(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,390	900	920	670	2円19銭
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	4,443	2,429	2,573	2,242	7円34銭

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上